

令和6年度 特別講演

□ 演題

「今、伝えたいこと～食べ物、自然栽培について～」

□ 講師

内閣官房 デジタル行財政改革会議事務局 内閣参事官 坂内啓二 氏

□ 講演内容

農林水産省入省後、いくつかの地方勤務を経験し、山梨県では業務の傍ら、学習支援のボランティア活動に取り組み、勉強法を伝授するコラムを山日新聞に連載いたしました。また、身内がガンに罹患したこと、自身の仕事上の経験、様々な分野の文献調査などを踏まえ、食べ物と農業の深いつながりについてお話いたします。具体的には、「土の中の微生物と根の関係」、「体の中の腸内細菌と大腸の関係」が極めて似ていることに言及するとともに、病気で亡くなる人の2人に1人がガンと言われ、寝たきり老人がヨーロッパの8倍いるとされる我が国にあって、古代ギリシアのヒポクラテスの名言に触れながら、今何が求められているのかお伝えしたいと思います。

□ 講師経歴

1972年 福島県大沼郡三島町出身

1996年 東京大学経済学部経済学科卒業

1997年 農林水産省入省（畜産局、食糧庁、林野庁）、島根県庁（農業振興課）

2004年 政策研究大学院大学修士課程（開発経済学）を修了

2004年 農林水産省（農村振興局、総合食料局、消費安全局等）、厚生労働省（職業安定局）、内閣官房（消費者庁、内閣情報調査室）、大分県宇佐市（経済部長）

2018年 山梨県庁に出向（農政部次長、農政部長）

2022年 農林水産省大臣官房広報評価課報道室長

2023年 農林水産省大臣官房参事官（経理担当）

2023年 内閣官房デジタル行財政改革会議事務局内閣参事官（現職）

□ 研究内容

大気中のCO₂削減のための取組（4パーミル・イニシアティブへの参加）、アニマル・ウェルフェア（動物福祉）及び山地酪農による畜産経営の持続可能な取組

□ 趣味

ボランティア活動（学習支援のほか、現在は週末原宿、下北沢など街角のお掃除）、映画鑑賞（「男はつらいよ」の大ファン）、発酵食品フリーク（お手製糠漬、塩麴漬を常備）